敦賀高校新聞

敦商タイムズ

＜発行所＞
敦賀高校商業科
＜編集責任者＞
３年課題研究
魅力発信チーム

敦賀高校商業科・情報経理科の生徒が制作する学校新聞です
商業科・情報経理科の取り組みや学校行事、地域の魅力を伝えていきます

ダイヤモンド・プリンセス寄港
生徒ガイドで観光客を歓迎

10月14日、敦賀港にダイヤモンド・プリンセス号が寄港した。３年生商業科の生徒が船から降りた観光客を出迎え、気比神宮のガイドや商店街の案内を通して、敦賀の魅力を発信した。

ダイヤモンド・プリンセス号は約２７００人が乗船できる大型クルーズ船である。敦賀への初寄港は２０１７年で、今年は2回目の寄港となった。商業科３年生は昨年度もガイドを担当しており、前回の経験を生かして内容をブラッシュアップし、より質の高いおもてなしを目指した。また、今回は敦賀市役所と協力し、シャトルバスの案内も担当した。外国人観光客はハロウィンの仮装をした生徒たちとの写真撮影を楽しむなど、交流の時間を満喫していた。

一方、当日はあいにくの大雨となり、予定どおりにガイドを行えない場面もあった。しかし、生徒たちは日本のお菓子や折り紙をプレゼントしたり、笑顔で積極的にコミュニケーションをとり、雨の中でも楽しんでもらえるよう工夫した。

ヨーロッパから訪れた観光客からは「とても満足した。笑顔や英語力に感激した」「改善点はなく、完璧なガイドだった」と好評だった。生徒たちは大雨という予想外の状況にも柔軟に対応し、心のこもったおもてなしを実践することができた。

大雨に負けず笑顔で国際交流



クルーズ船の出港を見送る生徒たち


観光客にガイドをする生徒


仮装した生徒と記念写真

敦賀巡るアプリＰＲ

同日、課題研究のアプリ開発班は、観光客に向けて、観光地スタンプラリーアプリを紹介した。生徒たちは４ヶ月かけて、観光地を巡りながらデジタルスタンプを集めるアプリを制作した。当日はクルーズ船の観光客にアプリを紹介し、実際に体験してもらった。


アプリを紹介する生徒

このアプリは、市内９か所の観光スポットを巡るもので、そのうち４か所に創業１００年以上の歴史を持つ老舗店舗を設定した。訪れた人に、敦賀の歴史や地域の魅力を知ってもらうことを目的としており、当日は10名が体験した。

アプリ開発班は、11月1日に敦賀駅前広場で開催された「ふくい産業教育フェア」にも参加した。スマートフォンでより操作しやすいようボタンのサイズを大きくするなどの改良を施し、来場者にアプリの魅力をＰＲしていた。